

## 極域・寒冷域研究連絡会のご案内

極域・寒冷域研究連絡会より、2006年春季大会（つくば）での開催内容のご案内をいたします。

**日時**：2006年5月22日（月）17：15～2時間程度

**場所**：つくば国際会議場 小会議室303

**話題**：2005/2006年冬の寒さと大雪を考える

1. 2005/2006年冬の寒さについての気候学的側面  
「今冬の大雪：降雪の特徴と積雪地域からの報告」  
中井専人（防災科学技術研究所）  
「05/06年冬の気象異常と史上最少の海水量」  
立花義裕（地球環境観測研究センター/東海大学）
2. 2005/2006年冬の寒さについての自由討論会

今回の極域・寒冷域研究連絡会は、「2005/2006年冬の寒さと大雪を考える」と題しての講演会及び自由討論会を行います。2005/2006年の冬は、12月を中心に非常に寒く、日本海側を中心に大雪にも見舞われました。この顕著な寒冷現象に関わる話題を、様々な研究者の方々に提供して頂き、議論を深めたいと思います。まず前半では、大雪について現場の研究者からの報告や、オホーツク海の海水やユーラシアの積雪の状況等についての話題提供を予定しています。後半は自由討論の形式をとり、様々な分野の研究者に5分程度で大気循環やSSTなど関連する話題を幅広く紹介して頂きな

がら、議論及び討論を行います。自由討論は1時間程度を予定しています。当日、飛び入りでの話題提供も歓迎いたしますので、たくさんの方のご参加をお待ちしています。様々な分野の研究者による活発な議論を通じて、今冬の顕著な寒冷現象の特徴を理解し、さらに大気循環や気候変動の全般的な理解を深める機会にしたいと考えています。

**代表**：山崎孝治（北海道大学地球環境科学研究科）

**世話人**：平沢尚彦（国立極地研究所）

中村 尚（東京大学理学部）

浮田甚郎（コロンビア大）

高田久美子（地球環境フロンティア研究センター）

阿部彩子（東京大学気候システム研究センター）

佐藤 薫（東京大学理学部）

本田明治（地球環境フロンティア研究センター）

齋藤冬樹（東京大学気候システム研究センター）

猪上 淳（地球環境観測研究センター）

高谷康太郎（地球環境フロンティア研究センター）

**問い合わせ先**：

地球環境フロンティア研究センター 高谷康太郎

Tel：045-778-5526, Fax：045-778-5707

E-mail：takaya@jamstec.go.jp